

「観光ビジネス」シラバス

学科	商業科	学年	3 年	類型		組	5 組	単位数	3
使用教科書	観光ビジネス（実教出版）								
副教材等	観光ビジネス準拠問題集（実教出版）								

1 学習の到達目標

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、観光ビジネスの展開に必要な以下の資質・能力を身に付ける。 ① 観光ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。 ② 観光ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。 ③ ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、観光ビジネスに主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。
--

2 学習評価

次の三つの観点に基づき、各学期ともに定期考査までの学習内容のまとまりごとに、下記の評価項目により評価をする。学年末において、観点別評価を5段階の評定に総括する。

知識・技術	企業における事例など実際の観光ビジネスと関連付けられ、ビジネスの様々な場面で役に立つ観光ビジネスに関する知識と技術を身に付けているか。	(1)(2)(6)
思考・判断・表現	観光ビジネスに関する課題を発見し、企業活動が社会に及ぼす影響を踏まえ、理論やデータ、成功事例や改善を要する事例など科学的な根拠に基づいて工夫して解決することについて考	(1)(2)(4)(5)(7)(8)(9)
主体的に学習に取り組む態度	観光ビジネスについて学び、他者と信頼関係を構築して積極的に関わり、観光資源の効果的な活用、マーケティング、観光の振興策の考案と実施などに責任をもって取り組んでいるか。	(2)(3)(4)(5)(6)(7)(8)(9)
評価方法	主な評価項目	
ペーパーテスト	(1)定期考査 (2)小テスト	
学習状況の観察	(3)自己評価の実施 (4)授業中の活動状況等	
課題の提出状況	(5)課題等の提出状況 (6)ノート・問題集の提出状況	
言語活動の観察	(7)ワークショップなどへの取組状況	
社会人活用事業	(8)レポート提出 (9)発表の様子	

3 学習の計画

学期	学 習 内 容	学 習 の ね ら い	評価項目
一 学 期	Introduction なぜ観光ビジネスを学ぶのか 第1章 観光ビジネスの概要 1. 観光ビジネスの担い手と特徴 2. 観光ビジネスの動向 3. 日本の観光政策 4. 観光ビジネスと地域	- 観光とビジネスとの関係及び観光ビジネスの概要について学ぶ。 - 観光ビジネスの意義と課題について、日本における経済の発展と関連付けて理解する。	(7) (7)(8)
	第2章 観光ビジネスの主な産業 1. 旅行業 2. 宿泊業 3. 旅客輸送業 4. 娯楽業 5. その他の産業	観光とビジネスとの関係及び観光ビジネスについて自ら学び、経済や消費者の動向などを踏まえ、観光ビジネスに主体的かつ協働的に取り組む。	(7)(8)(9)
	第3章 観光ビジネスのマーケティング 1. 観光ビジネスの顧客	観光ビジネスにおけるマーケティングについて学ぶ。	(7)(8)
二 学 期	2. 観光ビジネスにおけるマーケティングの意義 3. 観光ビジネスのマーケティング戦略 実習 もしあなたが地域の観光マーケティング戦略の立案担当になったら	- 観光ビジネスにおけるマーケティングに関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、観光ビジネスにおけるマーケティング計画を立案して実施し、評価・改善する。 - 観光ビジネスにおけるマーケティングについて自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む。 - 実習に主体的かつ協働的に取り組む。	(7)(8)(9)
	第4章 観光資源の発見と活用 1. 観光資源とは何か 2. 観光資源の保護と保全	- 観光資源と観光政策について学ぶ。 - 観光資源の活用に関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、観光資源の活用に関する計画を立案して実施し、評価・改善する。 - 観光資源と観光政策について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む。	(7)(8)
	第5章 地方自治体の観光政策 1. 地方自治体の観光政策の概要 2. 地方自治体の観光政策の実施内容	- 地方自治体の観光政策について学ぶ。 - 地方自治体の観光政策に関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、観光政策を立案して実施し、評価・改善する。 - 地方自治体の観光政策について自ら学び、観光による地方創生や地域の活性化などを踏まえ、持続可能な観光政策に主体的かつ協働的に取り組む。	(7)(8)
三 学 期	第6章 観光ビジネスと観光まちづくり 1. 観光まちづくりとは何か 2. 観光まちづくりと地域の活性化のプロセス 実習 地域の活性化と観光まちづくりの実践 プレゼンテーションをしてみよう	- 観光による地域の活性化について学ぶ。 - 観光による地域の活性化に関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、観光による地域の活性化に関する計画を立案して実施し、評価・改善する。 - 観光による地域活性化について自ら学び、経済や消費者の動向などを踏まえ、観光ビジネスに主体的かつ協働的に取り組む。 - 実習に主体的かつ協働的に取り組む。	(7)(8)(9)

備考 (1)(2)(3)(4)(5)(6)(10)(11)については、全ての単元において評価項目として用いる。